

こんなことはありませんか？

こうはんせいはいはつたつしょう とくせい
(広汎性発達障がい(自閉症・アスペルガー症候群など)の特性について)

社会性の特性

ひと つき あ かた しゃかいでき
人と(ひと)の付き合い方(つきあひかた)や社会的なルール(しゃかいなルール)がわからない。
たにん よろこ かな いっしょ かん むづか
他人(たにん)と喜び(よろこ)や悲しみ(かな)を一緒に(いっしょ)感じあうこと(かんじあうこと)が難しい。

特性の例

- ・大勢(おおぜい)の中(なか)にいるより一人(ひとり)でいる方が落ち着く
- ・一方的(いっほうてき)に話しかける
- ・相手の気持ち(かみち)がわかりにくい
- ・会話(かいわ)が続かない
- ・相手の目(め)を見て話(はな)をしない
- ・初対面(しょたいめん)の女性(じよせい)に突然(とつぜん)年齢(ねんれい)を聞く

・・・など



コミュニケーションの特性

ことば みぶ ひょうじょう りかい むづか
言葉(ことば)や身振り(みぶ)や表情(ひょうじょう)などの理解(りかい)が難しい。
ことば ただ つか ひとつく ほな かた
言葉(ことば)を正しく(ただ)使えなかつたり、独特(ひとつく)な話し方(はなしかた)をする(する)こともある。

特性の例

- ・言われた言葉(ことば)を繰り返(く)返(かえ)す
- ・「頭(あたま)が痛い」と言う例え(たとえ)を文字通り(ぶんじどおり)に受け取り、本当(ほんとう)に頭(あたま)が痛いと思(おも)う
- ・「もう少し待(まち)って」などの曖昧(あいまい)な表現(ひょうげん)は理解(りかい)しにくい
- ・天気(てんき)のことや電車(でんしゃ)のことなど自分(じぶん)に興味(きょうみ)のあることばかり話(はな)す
- ・まるで本(ほん)を朗読(ろうどく)しているように話(はな)す

・・・など



想像力の特性

め み へんごう そうぞう むづか
目(め)に見えないこと(みえないこと)を想像(そうぞう)するのが難しい。
かつどう きょうみ はば せま かぎ
活動(かつどう)や興味(きょうみ)の幅(はば)が狭く、限(せま)られている。

特性の例

- ・予定(よてい)の変更(へんごう)が苦手(にがて)
- ・「たとえば」の話(はなし)がわからない
- ・物の位置(ものいち)や道順(みちじゆん)、座る場所(すわばしょ)にこだわる
- ・駅(えき)などのパンフレット(ぱんぷれっと)を集める
- ・同じ時刻(おなじじこく)の天気予報(てんきよほう)を見ない(見ない)と気がすまない
- ・シャンプー(シャンプー)をあるだけ使(つか)い切(き)ってしまう

・・・など



その他の特性

せいりてき ふあんてい とくせい かんかく
生理的(せいりてき)なリズム(リズム)が崩れやすい。特定(とくせい)の感覚(かんかく)が過敏(かびん)または鈍感(どんかん)なことがある。

特性の例

- ・睡眠(すいみん)が不安定(ふあんてい)
- ・赤ちゃん(あか)の声(こゑ)や騒音(そうおん)などが苦手(にがて)
- ・靴下(くつした)や服(ふく)のタグ(たぐ)の感触(かんじく)が苦手(にがて)
- ・温かいご飯(あたたかいごはん)しか食べられない
- ・熱いもの(あついもの)に触れても熱さ(あつさ)を感じにくい
- ・キラキラしたものを好む
- ・雨(あめ)や雪(ゆき)が肌(はだ)にあたると痛く感じる

・・・など



自閉症スペクトラム

うえ とくせい だれ
上(うえ)のような特性(とくせい)は、誰(だれ)にもありますが、広汎性発達障がい(こうはんせいはいはつたつしょう) (自閉症(じへいしょう)・アスペルガー症候群(しょうこうぐん)など) の人(ひと)には、多く(おほく)みられることがあります。

ただし、一人(ひとり)の人(ひと)がこのような特性(とくせい)をすべて持(も)っているとはかぎりません。

また、特性(とくせい)の強い人(つよひと)から弱い人(よわひと)までさまざまです。

こうはんせいはいはつたつしょう みぎ ず じへいしょう
広汎性発達障がい(こうはんせいはいはつたつしょう)は、右(みぎ)の図(ず)のように自閉症スペクトラム(じへいしょう) (連続体(れんぞくたい)) と考えられています。

ひと とくせい せいかく りかい たいせつ
その人(ひと)にあった“ちょうどよい”サポート(さぽーと)をするためには、その人(ひと)の特性(とくせい)を正確(せいかく)に理解(りかい)することが大切です。

